

ハートがたくさんの村づくり

差別のない、人への思いやりを大切にする、明るい南阿蘇村をつくりましょう。

人権とはなんですか？

人権とは「すべての人々が生命と自由を確保し、それぞれの幸福を追求する権利」あるいは「人間が人間らしく生きる権利で、生まれながらに持っている権利」であって、だれにとっても大切なもの、日常の思いやりの心によって守られなければならないものです。今回も、「高齢者虐待」についてお伝えします。

高齢者虐待とは

(先月号の続き)

高齢者虐待の背景

高齢者虐待は、高齢者や養護者のもつそれぞれの虐待発生要因が、高齢者と養護者、家族、近隣・地域住民などとの関連性の中で相互に作用しあっているものです。

○高齢者本人の状況

- ・ 認知症の発症・悪化、傷病、障がい、精神的に不安定な状況
- ・ 収入が少ないこと、借金や浪費癖、金銭管理能力の低下
- ・ 性格的な偏り、依存症、相談者がいない（孤立）
- ・ 介護度が高い（排泄・入浴などの介助が必要）、ADL（日常生活動作）の急激な低下

○養護者・その他

- ・ 介護負担（排泄介助の負担、介護の代替者がいない）、自信の傷病、障がい
- ・ 高齢者に対する依存や恨み、性格的な偏り、精神不安定、依存症
- ・ 無職または低収入、それを原因とする高齢者への経済的依存、借金や浪費癖
- ・ 周囲または関係が希薄または悪化、周囲から孤立している

高齢者虐待のサイン

高齢者虐待は、家の中、施設の中において高齢者と養護者（または介護従事者）だけの閉じた空間で起るので第3者にはわかりにくいですが、一方で、高齢者虐待が起こっているかもしれないと気付けるサインがあります。

○高齢者の様子

- 不自然なアザや、ヤケドのあとが見られる
- 汚れたり破れた衣類を着ていたり、異臭がする
- 天気が悪いのに、長時間家の外で過ごしている
- デイサービスなどを利用したとき「帰りたくない」などの発言がある
- 必要と思われる診療や介護保険サービスを受けていない
- 年金や財産収入などがあるにもかかわらずお金がないと訴える
- 体重が不自然に増えたり減ったりする
- 体を委縮させる、急に怯えたり恐ろしがったりする
- 最近姿を見ない

○養護者の様子

- 世話や介護に拒否的な発言がある。高齢者に対して冷淡な

態度や無関心
 高齢者に会わせない。近所付き合いがない
 介護疲れや病気などつらい様子がうかがえる

経済的に余裕があるように見えるのに、高齢者に対してはお金をかけようとしな

○家庭の様子

- 郵便受けや玄関先などが手紙や新聞で一杯になっている。
- 家の中から怒鳴り声や悲鳴がよく聞こえてくる
- 部屋の中に衣類や食べ残しが散乱していて非衛生的である
- 高齢者の部屋に外から鍵をかけられている
- 電気やガスが止められている

○その他

- 家族や同居している高齢者がスーパードなどで一人分の弁当を買っている。
 - 高齢者が道路に座り込んでいたり徘徊している姿がみられる
- (次回も高齢者虐待についてお伝えします。)

村民みんなで「ハートがたくさんの村」をつくりましょう。

役場 人権対策課